

授業科目	法哲学演習
演習題目	現代法哲学文献購読
担当教員	福原 明雄
授業の目的	現代における法の在り様や在るべき姿について、広く法哲学関連文献の検討を通して理解を深める
履修条件	法哲学（法理学）講義を履修済み、または同時に履修することが望ましいが、受講開始時に未履修でも構わない（但し、最低限の初歩的知識はあるものとして進めるので、自分でフォローすること）
教科書・参考書	最終的には参加者の希望で決定するが、今のところ、フェミニズム関連文献の購読を行う予定（オーキン『正義・ジェンダー・家族』、池田弘乃『ケアへの法哲学』+α） 他の案として… 出版50周年ノージック『アナーキー・国家・ユートピア』を読む 食農倫理関係文献購読、日本の法哲学を読む、等
授業の計画・内容	広く法哲学に関係する文献を参加者全員で購読する ・ゼミの進め方 ① 各回担当の報告者がレジюмеで担当箇所の要約と、これに対する検討（ただの感想ではない）を報告する ② 報告を受けて参加者全員で議論する ※注意事項※ 流れや文献の理解度によって講義時間を大きく延長する可能性がある 無断で担当報告を欠席した場合、単位認定しない
成績評価の方法	① 報告（必須）と②授業への貢献度（積極的な発言）